

ペーパークラフト 世界の希少動物

アマゾンに生きる希少動物たち

第3回

キアシガメ

組立説明書



ペーパークラフト「キアシガメ」をダウンロードしていただきまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てると、「キアシガメ」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・7ページ
クラフト A4シート×3 パーツ総数13

これは「キアシガメ」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の110kgを使用しています。

1 始める前に

用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの（折目をつけるためのもの）、サインペン ピンセット 接着剤 指先をきれいにするおしぼり 辞書など「おもし」になるもの（水平に圧着させるため）など。

ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

2 作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

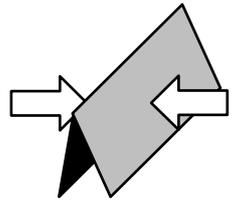
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

工作方法の表記

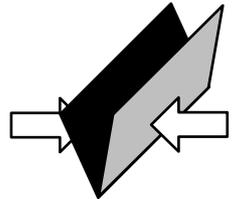
—————(実線)

この部分は**山折り**にしてください。



----- (破線)

この部分は**谷折り**にしてください。



----- (一点鎖線)

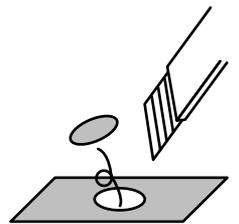
このマークがついている部品には**切込み**を入れてください。



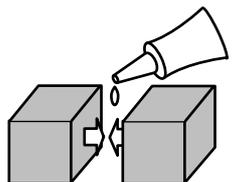
このマークがついている部品には**折曲げ及び切込み**を入れないでください。



このマークがある部分は**切り抜いて**ください。



このマークがある部分が**接着面の基準**になります。



3 組立て

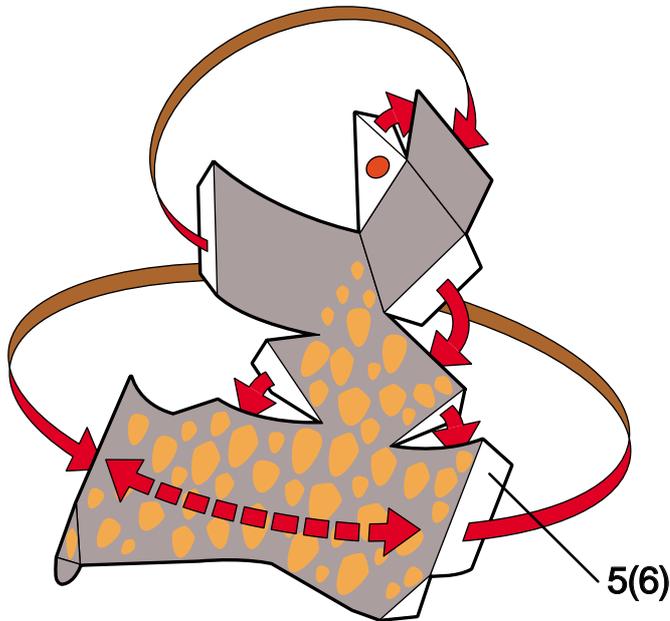
組立図と工作方法(2ページ)を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記

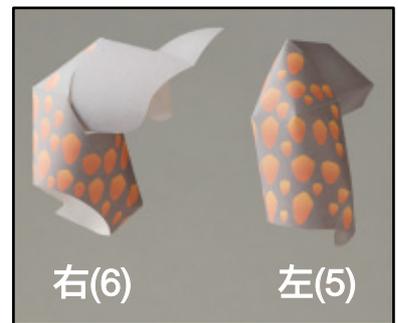
||||▶ 折る・丸める ▶ 接着する

キアシガメの組立

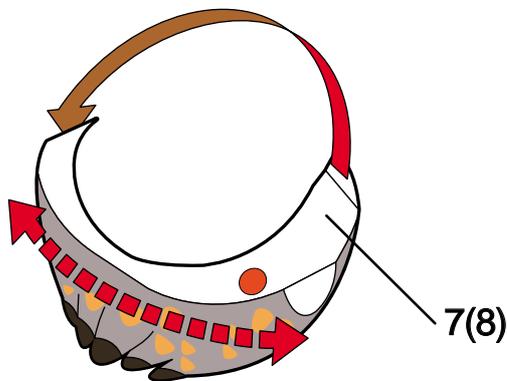
5.前足1の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



参考写真



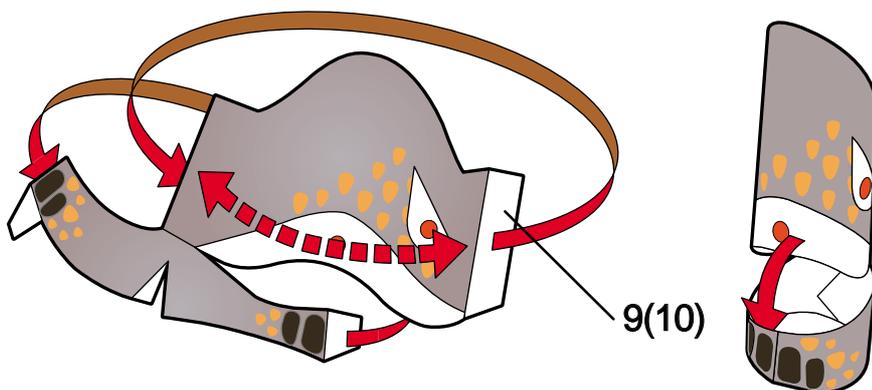
6.前足2の組立て



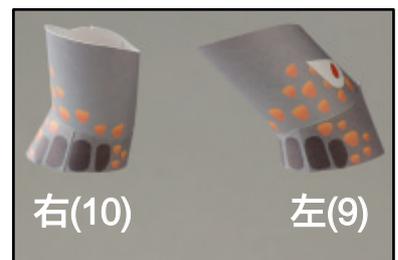
参考写真



7.後ろ足の組立て



参考写真



完成写真です。組立てや着色の参考にしてください。



カラータイプ



無着色タイプ

(紙の質感をより楽しめるタイプです)



希少動物「キアシガメ」

キアシガメはリクガメ科の仲間で、アマゾンに生息するリクガメとしては最大の種です。50から60cmにまで成長し、中には70cmを超える個体もいます。甲羅の形状は楕円形でドーム型。色は黒褐色、甲羅にオレンジか黄色に斑紋があります。同じリクガメ科のアカアシガメと姿が似ていますが、その名のとおり四肢のウロコが黄色い方がキアシガメ、赤いのがアカアシガメです。主食は果実と花を中心に木の葉や樹皮、草、キノコですが、脊椎動物の死肉なども食べます。主な生息地はガイアナ、スリナム、コロンビア、ブラジル、ベネズエラ、ボリビアなどで、南米国の熱帯雨林、オリノコ川、アマゾン川の上流域の森林部で、年に数回の産卵で一度に4～8個の卵を産みます。めったなことでは森の外に出てきません。生息地である森林の伐採と食用の捕獲によって個体数が減少しています。